

みんなの力で
元気もりもり



E~もりくん

県民参加による「森林環境の保全」と 「森林と共生する文化の創造」をめざして



愛媛県イメージアップ
キャラクター
みきやん





— はじめに —

私たちのふるさと愛媛は、県土の70%以上を森林が占める「水と緑の宝庫」です。この森林は、林産物の供給源であることはもとより、清らかな水や新鮮な空気を生み出し、地球温暖化の防止に貢献するなど、かけがえのない貴重な「緑の社会資本」です。

県におきましては、こうした豊かな森林を県民全体で守り育てていくため、平成17年度から森林環境税を導入し、「森をつくる」、「木をつかう」、「森とくらす」の三つの分野において、さまざまな施策を展開するとともに、平成22年度からは、第2期目として森林環境税を継続・拡充し、山村地域の活性化や林業・木材産業の発展を目指し、森林整備の更なる推進と森林資源の積極的な利活用に努めて参りました。

しかしながら、森林の多くを有する山村地域においては、野生鳥獣による被害や放置林等の増大にともない、森林の持つ機能の低下が懸念されており、これまで以上に、資源の循環利用による森林整備や、森林の機能回復に向けた環境整備の促進、県民参加による森林づくり活動の推進が必要となったことから、県民の皆様の御理解を賜り、第3期目として、森林環境税を平成27年度から平成31年度まで継続することとしたところです。

本書は、平成26年度の実績を取りまとめたものであり、ぜひ御一読いただき、森林環境税への御理解と、森林の整備・保全に対する関心を更に深めていただければ幸いに存じます。

今後とも、県民参加によるえひめの森林づくりを進めるため、より効率的、効果的な事業実施に取り組んで参りますので、皆様方におかれましては、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成27年7月

愛媛県知事 中村時広



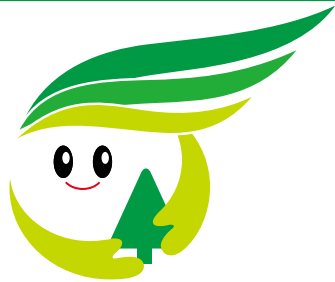
〈愛称〉E~もりくん

「E~もりくん」は、森林環境税の普及啓発用シンボルマークです。平成20年10月に本県で開催された「第32回全国育樹祭」のシンボルマークとしても活躍いたしました。

デザイン いけだ 池田 まさよ 正誉
愛称 たかつき 高月 ゆうま 悠馬

森林環境税は えひめの森林づくりに役立っています

私たちのふるさと愛媛は、県土の7割を森林がしめる緑豊かな恵まれた環境にあります。
これらの森林は、かけがえのない県民共有の財産であり、健全な姿で次代に引き継ぐため、
森林環境税を活用し、自然との調和を図りながら「県民参加の森林づくり」を進めています。



森林環境税

- 【納める額】
 - 個人 年額700円
 - 法人 年間1,400円～56,000円
(資本金などに応じた額)
 - 【納める人】
 - 県内に住所がある個人
 - 県内に事務所がある法人
 - 【期 間】
 - 平成22年度～平成26年度
- 森林環境税は、県民税均等割に上乗せする方法で納めていただいています。

森林環境税は、森林環境保全基金に積み立て、これを取り崩して、税の目的の事業にあてられます。

森林環境税

積み立て

森林環境保全基金

基金取り崩し

事業方式

指定事業

県が用途を定めて実施するもの

公募事業

県民の皆様及び市町から取組みを公募し実施するもの

透明性・
効率性の確保

森林環境 保全基金 運営委員会

調査・
審議

知事が設置した「愛媛県森林環境保全基金運営委員会」において、森林環境税に関する事業の調査・審議を行います。



県民の 協力

県民の 参加

森をつくる

- ◎水を育む森の創造
- ◎貴重な森の保全
- ◎環境に配慮した森の育成

県民の 支援



森とくらす

- ◎県民と森との交流促進
- ◎森を知る県民活動の推進
- ◎県民がふれあう森の設置

木をつかう

- ◎木と子供たちのふれあい促進
- ◎みんなが集う施設への木材利用
- ◎くらしに活かすバイオマスの利用



県民と森との交流を
促進させるための拠点づくり

豊かな県民生活の実現



森林環境税を活用した事業

① 県指定事業 … 県が用途を定めて実施するもの
 [森林環境税の目的を達成するため、県が用途を定めて実施します。]

森をつくる

県民共有の財産である森林を、水源かん養や山地災害防止など公益的機能が発揮できるように森林の整備や保全に努めます。



未整備森林間伐事業



作業道の整備



ボランティアによる松林保全活動



林業担い手の育成

木をつかう

森林から生まれ、人にやさしく、環境保全にも貢献する木材を、より身近に利用していくことに努めます。



学校の木質化



住宅での県産材利用



木製標識等の設置



県産材の販路拡大

森とくらす

森林との会いやふれあい等を通して、森林を愛する契機を創りだすことに努めます。



下刈作業



自然観察会



広田小学校 えひめ森林公園での体験活動



種で遊ぼう

② 公募事業 … 県民の皆様及び市町から取組みを公募し実施するもの
 [県民の皆様や市町が企画・立案して実施する活動を支援しています。]



竹林整備



木工教室



きのこ栽培



木質ペレット生産利用活用促進

平成26年度事業実績 事業総括表

◎基金繰入額

積立金	内容	内 訳	予算額	決算額	差引額
森林環境 保全基金 積立金	森林環境税を財源に、県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び、公益的機能を発揮できる森林の保全・整備の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	① 森林環境保全基金積立金	545,250,000円	544,738,678円	511,322円

◎歳出額

区分	内容	内 訳	予算額	決算額	差引額
森をつくる活動	生活に欠くことのできない森林を、水源かん養や山地災害防止、生物多様性の保全などの公益的機能の向上を図るために整備・保全するとともに、野性鳥獣による森林被害の防止対策を実施するほか、必要な技術者等の人材の育成を進める。		269,398,000円	256,478,983円	12,919,017円
		① 森林共生集団間伐促進事業 施業コストを軽減させるための施業地の団地化や作業道開設等と森林の整備	132,000,000円	126,851,646円	5,148,354円
		② 集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	56,000,000円	55,014,364円	985,636円
		③ 松林等保全事業 県木である松を守るための松林保全活動を支援	6,188,000円	2,564,872円	3,623,128円
		④ フォレスト・マイスター養成支援事業 森林を面的・効果的に整備する作業技術者を養成	11,700,000円	11,526,088円	173,912円
		⑤ 奥地水源林保全整備事業 ダム等の奥地水源地域の放置森林を水土保全機能を回復させるために整備	35,685,000円	35,685,000円	0円
		⑥ ニホンジカ森林被害防止対策事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	10,000,000円	8,755,000円	1,245,000円
		⑦ 有害鳥獣総合捕獲事業（ニホンジカ緊急捕獲事業） ニホンジカによる森林被害を軽減し、森林を保全	5,855,000円	5,855,000円	0円
		⑧ 優良種苗確保事業 健全な森林を造成するため優良な苗木を確保、提供	9,083,000円	7,558,573円	1,524,427円
		⑨ ニホンジカ個体数調整実証事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	1,600,000円	1,566,400円	33,600円
		⑩ 森林吸収クレジット推進事業 森林吸収クレジットの普及啓発と販売促進	1,100,000円	993,060円	106,940円
⑪ 林業躍進プロジェクト推進事業 林業を地域の成長産業へ育成するプロジェクトの推進	187,000円	108,980円	78,020円		
県指定事業 木をつかっ活動	持続的に森林整備を進めるために不可欠な森林資源の活用を促進するため、公共的施設や民間住宅における木造化・木質化、県産材の需要拡大を推進するとともに、林内に放置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル（環境素材）である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。		207,646,000円	199,713,003円	7,932,997円
		① 木質バイオマス利用促進事業 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	30,318,000円	30,003,000円	315,000円
		② 公共施設木材利用推進事業 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	11,761,000円	11,499,400円	261,600円
		③ 県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の木造化	32,000,000円	32,000,000円	0円
		④ 自然公園木製施設整備事業 自然公園内に県産木材を使った標識、柵、階段などを整備	4,600,000円	4,291,892円	308,108円
		⑤ 木の香る公園施設整備事業 都市公園に県産木材を使った休憩所やベンチなどを整備	2,700,000円	2,700,000円	0円
		⑥ えみめ材住宅普及啓発事業 民間住宅に良質な柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	76,940,000円	70,981,718円	5,958,282円
		⑦ 原木乾しいたけ等生産促進事業 クヌギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用することを促進	23,827,000円	23,799,203円	27,797円
		⑧ 愛媛県産材製品市場開拓促進事業 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	15,500,000円	14,437,790円	1,062,210円
		⑨ 駐在所等庁舎整備事業 老朽・狭小化した庁舎を新築整備	3,000,000円	3,000,000円	0円
		⑩ 水産研究センター魚類検査室移設事業 水産研究センター魚類検査室の施設一部を移転にともない木質化	3,000,000円	3,000,000円	0円
⑪ 原木乾しいたけ消費拡大緊急対策事業 乾しいたけの生産振興による山村の活性化と広葉樹林の整備	4,000,000円	4,000,000円	0円		
森づくり活動	県民参加による森づくりを推進するため、森づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報の提供、森づくりの場（フィールド）の提供を行なうとともに、次代を担う青少年を対象とした森林体験や森林環境学習等を行い、暮らしの中で森林との共生を推進する。		31,645,000円	26,986,045円	4,658,955円
		① 県民と森との交流促進事業 県民と森との交流促進	12,660,000円	11,228,434円	1,431,566円
		② 自然観察会開催事業 青少年を対象とした自然観察会を開催	900,000円	818,020円	81,980円
		③ 森とのふれあい活動促進事業 森づくりを行う青少年や県民の活動を支援	10,039,000円	7,796,740円	2,242,260円
		④ 林業普及指導事業 森林共生プロジェクトの成果を県下に普及させるための体験と広報誌の発行	3,600,000円	2,687,531円	912,469円
		⑤ 「森林わくわく体験」推進事業 幼稚園や小中学校に対する森林環境教育の推進	2,046,000円	2,046,000円	0円
		⑥ 都市近郊林保全事業 緑に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	400,000円	409,320円	-9,320円
公募事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県民の豊かな発想を施策に反映するとともに、自発的な活動を支援し、森林に対する県民参加活動を発展させる。		30,000,000円	24,284,000円	5,716,000円
		① 県民参加の森づくり公募事業費	30,000,000円	24,284,000円	5,716,000円
○計			538,689,000円	507,462,031円	31,226,969円

指定事業

森をつくる活動 水源かん養等の公益的機能が高い森林など、県民の暮らしに深く関わる森林の整備や保全する活動

① 森林そ生集団間伐促進事業

「森林そ生対策」を更に進めるための森林そ生推進団地の設定に係る費用に対して助成するとともに、設定された団地内において間伐等森林整備を実施しました。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	団地設定面積(ha)	4,522	-	-	-	-	4,522
	団地数	12	-	-	-	-	12
	森林整備戦略的取組支援事業(ha)	-	-	-	342	550	892
	低賃間伐材搬出促進事業(ha)	421	767	-	-	-	1,188
	CO2吸収源対策間伐事業(ha)	-	390	242	131	138	901
	未整備森林間伐事業(ha)	-	-	692	64	617	1,373
	補助金額(千円)	64,808	183,323	181,901	351,926	334,424	1,116,382
	うち森林環境税(千円)	64,808	183,323	181,901	129,379	126,852	686,263
実施箇所		9市町 (四国中央市・西条市・松山市・伊予市・砥部町・久万高原町・西予市・内子町・宇和島市)	15市町 (四国中央市・新居浜市・西条市・今治市・松山市・伊予市・砥部町・久万高原町・内子町・大洲市・八幡浜市・西予市・宇和島市・松野町)	17市町 (四国中央市・新居浜市・西条市・今治市・松山市・伊予市・東温市・砥部町・久万高原町・内子町・大洲市・八幡浜市・西予市・宇和島市・鬼北町・松野町・斐波町)	15市町 (四国中央市・西条市・松山市・伊予市・東温市・砥部町・久万高原町・内子町・大洲市・八幡浜市・西予市・宇和島市・鬼北町・松野町・斐波町)	17市町 (四国中央市・新居浜市・西条市・今治市・松山市・伊予市・東温市・砥部町・久万高原町・内子町・大洲市・八幡浜市・西予市・宇和島市・鬼北町・松野町・斐波町)	



未整備森林間伐事業

② 集落等山地災害危険地区整備事業

山地災害危険地区のうち、土砂流出防止機能等が著しく低下した森林について、本数調整伐を実施し、下層植生を導入するなど土砂流出防止機能の高い健全な森林へと誘導しました。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	山地保全面積(ha)	179	153	118	107	90	647
	事業費(千円)	93,880	79,900	50,223	46,268	55,014	325,285
	うち森林環境税(千円)	93,880	79,900	50,223	46,268	55,014	325,285
実施箇所		四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(3)、大洲市(2)、内子町(2)、西予市(2)、鬼北町(2)	四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(2)、大洲市(2)、内子町(1)、西予市(1)、鬼北町(1)、斐波町(1)	四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(1)、大洲市(1)、鬼北町(1)、斐波町(1)	四国中央市(1)、今治市(1)、大洲市(1)、西予市(1)、鬼北町(1)、斐波町(1)	四国中央市(1)、西条市(1)、今治市(1)、大洲市(1)、西予市(1)、鬼北町(1)、斐波町(1)	



大洲市 肱川町中津



今治市 菊間町中川

③ 松林等保全事業

県木である松を守るため、地域住民やボランティアの活動を通じた、抵抗性マツ等の植栽等緑豊かな地域づくりをするための松林保全活動等に対し、支援を行いました。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	伐倒駆除量(m3)	94	-	336	-	359	789
	樹幹注入量(本)	-	-	-	-	2953	2,953
	松林保全活動箇所数(ha)	3	3	4	1	1	12
	事業費(千円)	6,869	9,578	13,470	6,318	11,457	47,692
	うち森林環境税(千円)	959	701	8,521	1,106	2,564	13,851
実施箇所		※伐倒駆除3市(今治市、伊予市、東温市) ※松林保全活動1市1町(今治市、上島町)	松林保全活動1市1町(今治市、上島町) 抵抗性マツの供給	※伐倒駆除3市(今治市、伊予市、東温市) ※松林保全活動1市(今治市) 抵抗性マツの供給	松林保全活動(今治市) 抵抗性マツの供給	樹幹注入(今治市)、松林保全活動(今治市)、抵抗性マツの供給	



今治市 志島ヶ原

④ フォレスト・マイスター養成支援事業

森林を面的・効果的に整備する林業技術者（フォレストワーカー）と作業管理者（フォレスト・マイスター）を養成し、作業担い手の確保育成を図りました。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	森林整備面積(ha)	37	37	37	37	37	185
	研修受講者数(人)	71	85	53	62	45	316
	事業費(千円)	13,119	10,556	12,318	11,782	13,304	61,079
	うち森林環境税(千円)	11,316	9,526	11,402	10,345	11,526	54,115



フォレストワーカー養成コース



林業架線作業技術コース



高性能林業機械作業技術コース

⑤ 奥地水源林保全整備事業

ダム上流の奥地水源地域において、放置され機能が低下した森林の水土保全機能の回復を図るため、重点的に森林整備を行います。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	実態調査	-	3地域	-	-	-	3地域
	森林整備(ha)	-	-	206.57	182.64	126.21	515.42
	うち森林環境税(ha)	-	-	188.41	150.65	126.21	465.27
	事業費(千円)	-	12,694	64,573	58,997	58,300	194,564
	うち森林環境税(千円)	-	12,694	64,573	42,230	35,685	155,182
実施箇所		-	【東予】今治市、玉川瀧岡(玉川ダム)地域 【中予】松山市松山市湖山(石手川ダム)地域 【南予】宇和島市、鬼北町、松野町、北(須賀川ダム)地域	同左	同左	同左	



宇和島市(施工前)



宇和島市(施工後)

⑥ ニホンジカ森林被害防止対策事業

ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林等の公益的機能の保全を図るため、狩猟期間中に市町が行うニホンジカ捕獲事業を支援します。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	全体捕獲実績数(頭)	-	1,360	1,520	1,507	1,751	6,138
	捕獲実績数(頭)(森林環境税分)	-	1,360	1,520	1,507	1,751	6,138
	事業費(千円)	-	13,600	15,200	15,070	17,510	61,380
	うち森林環境税(千円)	-	6,505	7,600	7,535	8,755	30,395
実施市町		-	5市町(西条市、宇和島市、松野町、鬼北町、豊南町)	5市町(西条市、宇和島市、松野町、鬼北町、豊南町)	5市町(西条市、宇和島市、松野町、鬼北町、豊南町)	7市町(四国中央市、西条市、東温市、宇和島市、松野町、鬼北町、豊南町)	

⑦ 有害鳥獣総合捕獲事業(ニホンジカ緊急捕獲事業)

ニホンジカによる森林被害や農林作物被害が深刻化しているため、ニホンジカによる森林被害等を軽減し、農林業従事者の生産意欲の減退を防ぐため、狩猟期間及びその前後15日間を除く期間に市町が行う有害鳥獣捕獲事業を支援します。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	全体捕獲実績数(頭)	-	1,792	1,797	2,094	2,746	8,429
	捕獲実績数(頭)(森林環境税分)	-	603	524	783	1,420	3,330
	事業費(千円)	-	6,030	5,240	7,830	16,431	35,531
	うち森林環境税(千円)	-	3,000	2,610	3,915	5,855	15,380
実施市町		-	6市町(東温市、久万高原町、西条市、宇和島市、松野町、鬼北町)	9市町(新居浜市、西条市、東温市、久万高原町、大洲市、西予市、宇和島市、松野町、鬼北町)	10市町(新居浜市、西条市、東温市、今治市、久万高原町、大洲市、西予市、宇和島市、松野町、鬼北町)	13市町(松山市、今治市、宇和島市、新居浜市、西条市、東温市、久万高原町、大洲市、西予市、内子町、伊方町、松野町、鬼北町)	

⑧ 優良種苗確保事業

材木の品種改良、種子採取源の整備などを行い、優良な種苗の供給を確保するとともに、新たな品種の開発、苗木栽培方法の普及により、社会のニーズにあった適正な森林造成を推進し林業の振興及び山村地域社会の健全な発展を目指します。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	育種母樹林整備事業	-	-	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 900 本
	林木品種育成推進対策	-	-	1 品種	-	-	1 品種
	無花粉杉育成事業	-	-	1,000 本	1,000 本	1,000 本	3,000 本
	次世代苗木供給対策整備事業	-	-	スギ 1,843 本	スギ 2,358 本	-	スギ 4,201 本
		-	-	ヒノキ 2,477 本	ヒノキ 2,127 本	-	ヒノキ 4,604 本
	事業費(千円)	-	-	6,226	7,532	17,917	31,675
	うち森林環境税(千円)	-	-	4,850	4,536	7,559	16,945



優良品種の育成

⑨ ニホンジカ個体数調整実証事業

ニホンジカによる生態系被害を抑制するため、鳥獣保護区内で個体数調整を目的とした捕獲を実施します。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	捕獲者数(延べ)	-	-	166	178	167	511
	事業費(千円)	-	-	1,612	1,527	1,566	4,705
	うち森林環境税(千円)	-	-	1,612	1,527	1,566	4,705
実施箇所		-	-	篠山鳥獣保護区 (218ha) 滑床成川鳥獣保護区 (2,076ha)	篠山鳥獣保護区 (218ha) 滑床成川鳥獣保護区 (1,921ha)	篠山鳥獣保護区 (218ha) 滑床成川鳥獣保護区 (1,921ha)	



滑床成川鳥獣保護区

⑩ 森林吸収クレジット販売促進事業

森林資源を活用した新たな環境ビジネスの構築と低炭素社会の構築を目指すため、カーボン・オフセットの仕組みに用いられる森林吸収クレジットの普及啓発及び販売促進活動を実施します。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	オフセット・クレジット(J-VER)販売促進事業	-	-	-	協議会の開催 3 回	協議会の開催 2 回	協議会の開催 5 回
	カーボン・オフセット制度普及啓発事業	-	-	-	企業等訪問 3 回	企業等訪問 5 回	企業等訪問 8 回
	四国 4 県連携カーボン・オフセット推進事業	-	-	-	四国 4 県連携協議会の開催 3 回	四国 4 県連携協議会の開催 3 回	四国 4 県連携協議会の開催 6 回
	事業費(千円)	-	-	-	1,395	993	2,388
	うち森林環境税(千円)	-	-	-	1,395	993	2,388
実施箇所		-	-	-	愛媛県武道館、高知県高知市、東京国際フォーラム	テクノプラザ愛媛、高知県高知市、パンフィヨ横浜、東京国際フォーラム、大田区産業プラザ	



環境価値活用セミナーへの出展(横浜)

⑪ 林業躍進プロジェクト推進事業

主伐を計画的・段階的に導入することで、林齢構成の平準化とともに県産材の増産を図り、県内製材加工業等へ安定供給し業界の競争力を向上させるほか、担い手の育成確保や技術開発など、市町や林業関係者等と協力して重点的に施策を進める「林業躍進プロジェクト」の立ち上げを目指します。

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
実績	林業躍進プロジェクト推進会議の開催	-	-	-	4 回	4 回	8 回
	次世代主伐更新事業実証事業	-	-	-	2 力所 6.38ha	-	2 力所 6.38ha
	えひめ森林・林業振興プラン実行管理事業	-	-	-	-	2 回	2 回
	森林・林業・木材産業現状調査事業	-	-	-	-	9 力所	9 力所
	事業費(千円)	-	-	-	15,919	286	16,205
うち森林環境税(千円)	-	-	-	8,381	109	8,490	



林業躍進プロジェクト推進会議(南予地方局)